



各 位

上場会社名 株式会社アウトソーシング
代表者 代表取締役会長兼社長 土井 春彦
(コード番号 2427)
問合せ先責任者 取締役経営管理本部長 植松 政臣
(TEL 054-266-4888)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年4月27日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	34,580	1,130	1,250	655	45.40
今回修正予想(B)	32,370	520	665	225	15.59
増減額(B-A)	△2,210	△610	△585	△430	
増減率(%)	△6.4	△54.0	△46.8	△65.6	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	28,386	1,173	1,401	760	52.46

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,840	545	600	265	18.36
今回修正予想(B)	17,970	240	335	135	9.35
増減額(B-A)	130	△305	△265	△130	
増減率(%)	0.7	△56.0	△44.2	△49.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	16,989	895	1,010	659	45.53

修正の理由

当社グループにおきましては、東日本大震災後のサプライチェーン復旧が前倒しの傾向を強めたため、平成23年7月20日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」において、第2四半期連結及び個別業績予想を修正いたしましたが、通期業績予想につきましては、電力問題や為替問題等により先行きに不透明感が残ることから据え置きました。

その後は想定通り、当社グループにおける主力取引先業種である輸送機器分野を中心に復興特需が大きく立ち上り、来期にかけた建機・建材メーカーによる復興特需も顕在化いたしました。さらに、新たなニーズとして、タイ洪水被害による国内での代替生産により、顧客メーカーから1,500人を超える新規受注を獲得したことで、来期を見据えた投資判断を迫られました。これに対し当社グループは、業界トップカンパニーへの成長を実現すべく、当初計画を上回る募集費やテレビコマーシャルの制作・放映といった追加投資を行い、最大限の採用体制強化を行っております。

一方で、震災後に雇用解約されたメーカー期間社員や派遣社員はセーフティネットを活用しており、当第3四半期は復興特需に沸く中において失業保険の給付期間中であつたため、その多くは製造現場に復帰せず、採用市場は予想以上にひっ迫しました。しかし今後は、失業保険の給付期間が終了を迎えることにより、採用市場において人材供給面からの改善が期待できます。

以上から、平成23年4月27日に発表いたしました、平成23年12月期通期連結及び個別業績予想を上記のとおり修正いたします。

* 配当予想について

以上のとおり、平成23年度の業績予想は修正いたしますが、効率的な採用体制のもと、アウトソーシングニーズの拡大に引き続き対応していくことにより、来期以降の業績拡大に見通しが付いていることから、配当予想は平成23年2月10日に発表しました予想を据え置きいたします。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上